

福知山市の“鬼伝説の聖地”大江山の麓に建つ「鬼」がテーマの博物館 開館30周年記念企画 第3弾 秋季特別展「日本の鬼の交流博物館30年のあゆみ」

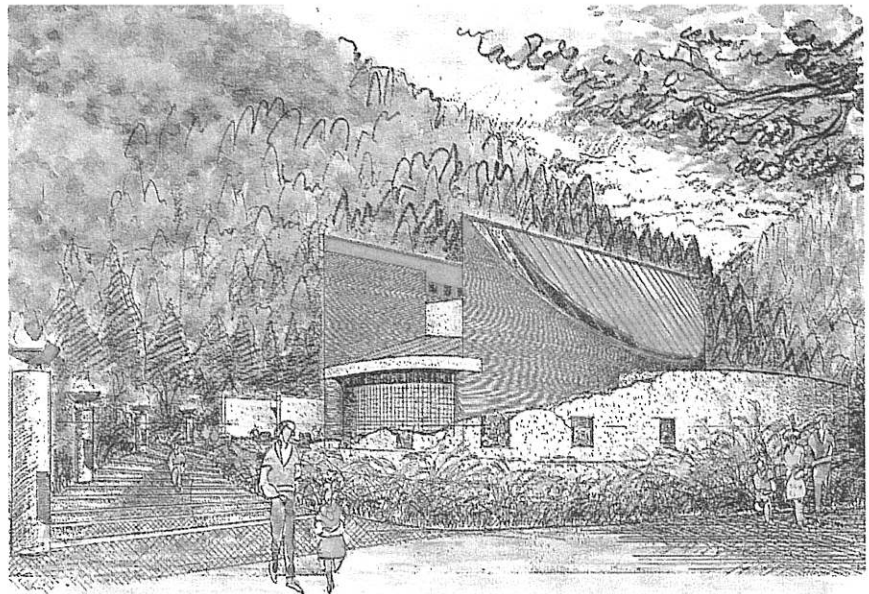
京都府福知山市の“鬼伝説の聖地”大江山の麓に建つ「鬼」をテーマにした博物館である日本の鬼の交流博物館は2023年4月25日に開館30周年を迎えました。

この節目の年を記念して、春・夏・秋にそれぞれ異なるテーマで開館30周年記念特別展を開催しています。第1弾の春季特別展「大江山 酒呑童子」展、第2弾の夏季特別展「たかいよしかず～かわいい鬼と妖怪達～ 絵本ようかいむら作品展」に続き、第3弾では秋季特別展「日本の鬼の交流博物館30年のあゆみ」展を開催します。

また、展示期間中には「日本の鬼の交流博物館の30年を振り返って」と題し、博物館の歴代館長や世界鬼学会会員による博物館開館にかかわる様々な話や開館後の歩みを振り返る講座を世界鬼学会と共催し開講します。

開館30周年記念企画第3弾 「日本の鬼の交流博物館30年のあゆみ」展

「日本の鬼の交流博物館」は、1993年（平成5年）4月25日にオープンしました。当博物館の基本コンセプトは、「旧大江町の地域文化（イメージ）の代表選手である『鬼』が存分に活躍することができる施設」であり、鬼を捉える切り口として鬼に付託された多様なメディア（文化）を使い、鬼を知るとともに交流活動を推進することができる施設として期待されました。館内は「交流機能」と「展示機能」を合わせ持つよう設計されており、「鬼」を媒介として「交流」し、「文化」を「ためる」、そして「伝える」拠点として誕生しました。



日本の鬼の交流博物館 建設前イメージスケッチ図

今回の特別展では、テーマを3部に分けて展示を行います。

第1部「近世以降における大江山鬼伝説の活用」では、江戸時代前半以降、大江山の鬼伝説及び鬼伝説関連地がどのように捉えられていたか、そしてどのように紹介され、活用され、まちづくりへとつながっていったのかを探ります。

第2部「日本の鬼の交流博物館の開館前夜」では、建設の基本コンセプトをはじめ、外観イメージや建物構成イメージなど、開館前につくられた整備イメージの内容を紹介します。

第3部「鬼博30年のあゆみ」では、開館後、毎年開催してきた特別展を中心に、節目の出来事（当時の天皇・皇后両陛下御来館等）などを紹介し、30年を振り返ります。

- ①と ころ 日本鬼の交流博物館
- ②期 間 10月24日(火)～12月3日(日)
- ③開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ④休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
※ただし11/4(土)は開館します。
- ⑤入 館 料 大人 330円 高校生 220円 小中学生 160円

同時開催講座 鬼の学校「日本の鬼の交流博物館の30年を振り返って」

日本の鬼の交流博物館歴代館長と世界鬼学会会員による博物館開館にかかわる様々な話や開館後における鬼を媒介とした30年間の取り組みなどや地域づくりを振り返る講座。

①ところ 日本の鬼の交流博物館内 鬼文化研究所研修室

②とき 11月4日(土) 13:30~15:00

③講師 ・日本の鬼の交流博物館歴代館長4名 ・世界鬼学会会員 新宮七郎氏

④定員 20名 ※定員になり次第締め切ります。

⑤費用 受講料500円 ※鬼学会会員・大学生は300円

(なお、博物館内への入館は別途入館料が必要です。大人330円 高校生220円 小中学生160円)

⑥主催 世界鬼学会(事務局:日本の鬼の交流博物館)

⑦共催 福知山市教育委員会

⑧申込 日本の鬼の交流博物館へ電話・Fax・メールにて申し込みください。

TEL&Fax0773-56-1996 メール: onihaku@city.fukuchiyama.lg.jp

館長コメント

日本の鬼の交流博物館は、1993年(平成5年)4月25日に開館して以来、30年にわたり約3,000点余りの鬼に関する書籍や全国各地から寄せられた鬼に関する資料、写真等を収集すると同時に、鬼に関する情報の発信に努めてまいりました。今後もますますの鬼文化の発信・発展に寄与に尽力してまいります。

なお、本特別展の開催にあたりましては、クラウドファンディングにより全国各地の多くの方々からご支援をいただきました。厚く御礼を申し上げますとともに、今後も「鬼のまち」として様々な情報発信をしてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

日本の鬼の交流博物館 概要



3つの鬼伝説が残る大江山の麓に建つ「日本の鬼の交流博物館」は全国でも珍しい鬼に特化した博物館。大江山の鬼伝説の紹介をはじめ、日本各地の鬼にまつわる伝統芸能、世界の鬼面等が展示され「鬼とは何者なのか」について考えることができます。

◀左に見えるのは「平成の大鬼」。全国の鬼瓦職人(=鬼師)によって作られた高さ5m、重さ10tの大鬼瓦。

○開館時間 9:00~17:00(最終入館 16:30)

○休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12/28~1/4)

○入館料 一般330円、高校生220円、小中学生160円

○問い合わせ 日本の鬼の交流博物館 TEL&FAX:0773-56-1996

○HP <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/onihaku/index.html>

○アクセス

- ・京都縦貫自動車[舞鶴大江IC]より約35分
- ・京都丹後鉄道[大江山口内宮駅]下車、徒歩約35分
- ・京都丹後鉄道[大江駅]下車、市バス[平日のみ運行] 若しくはタクシー(要予約)で約20分
- ・地域送迎サービス「鬼タク」 予約ダイヤル:0773-33-5533

【本件に関するお問合せ】

日本の鬼の交流博物館 担当:村上

TEL&FAX:0773-56-1996

E-mail: onihaku@city.fukuchiyama.lg.jp

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/onihaku/>

福知山市役所 文化・スポーツ振興課 文化財保護係 担当:松本

TEL:0773-24-7065 FAX:0773-23-6537

E-mail: bunsपो@city.fukuchiyama.lg.jp